

各 位

2023年10月5日
株式会社インプレス

推しの色をまとえるカラーメイク、汗や涙で崩れにくいメイクなど
“推し活シーンに特化したメイク”をまとめた書籍『推し色に染まる #推し活メイク』
を10月5日（木）に発売

インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高橋隆志）は、推し活のためのメイク方法をまとめた書籍『推し色に染まる #推し活メイク』を2023年10月5日に発売いたします。



■日常でもイベント現場でも、推しをメイクに取り入れたい！ 推し活を楽しむ人のための“推し活”シーンに特化したメイク方法を紹介した1冊

好きなキャラクターや人物を応援する“推し活”は、さまざまなショップで推し活用のグッズが発売され、推し活と題したイベントが行われるなど大きなブームとなっています。そんな推し活を楽しむ人の間でよく見られるのが、“推しの色”を身に着けること。例えば、好きなアイドルのメンバーカラーが赤の場合、日常や推し活イベントの際に赤いグッズや服を身に着けたり、赤い色のコスメでメイクを行ったりなど、ファッションやメイクで推しの色をまとることが、推し活の楽しみ方の1つとして定着しています。本書は、そうした“推し色のメイク”に注目し、その楽しみ方やコツを提案しています。

■推し活に精通している劇団雌猫と、人気ヘアメイクのpaku☆chan氏が監修！ 大人の推し活女子でも挑戦しやすいおしゃれなメイクをたっぷり紹介

本書では、監修を多くの推し活・オタ活に関する書籍の編著や監修に携わっているユニット・劇団雌猫が、メイクを多くの女優やアイドルのヘアメイクを担当するpaku☆chan氏が手掛けています。推し活女子から支持されている監修×人気ヘア&メイクアップアーティストのタグにより、本書のメイクは、日常

から特別なイベントまで、大人の推し活女子でも取り入れやすいおしゃれなメイクとなっています。

誌面では、もっとも楽しみたい人が多い“推し色を使ったカラーメイク”から紹介。赤、青などのカラーメイクを12色分掲載しているため、自分の好きな“推し色”から選んで、カラーメイク方法を知ることができます。また、推し活イベントのシーンを想定したシーン別メイク、キャラクターや作品のモチーフから着想を得た世界観重視のメイク、推し活シーンならではのお悩みQ&Aなども紹介しているため、1冊でさまざまな推し活メイクを楽しめるようになっています。

■誌面イメージ

1 **POINT** アイスシーンでも使えるナチュラルな赤メイクです。ポイントは赤とブラウンのアイシャドウを2:1の分量で混ぜること。濃さを包みこむ程度の、まるで寝顔を浮かべたようなじんわりとした顔立ちになります。

Front



How to

- aの1のワックスパウダーをベースとして唇全体を塗く。その上からbの2の赤いアイシャドウをじんわりと塗せる。ほかにもニュアンスを感じる唇へ。
- アイシャドウは、bの1の赤とbの2のブラウンを、2:1の分量でブレンドする。ブラウンは、上ぶたのアイホールを半分程度で、下ぶた全体にもなじませて。
- 目で囲むように赤色のアイラインを引く。次に、bの1の赤とbの2の1:1の分量で混ぜ、ライン上と下ぶたを塗る。赤のラインが薄くなりすぎず、じんわりと赤色。
- チークとリップはニュアンスカラーで、チークは頬骨から頬にかけて、縦線三日月形を塗くようにCN。リップは唇全体に赤を塗り、リップ全体を赤く塗る。

[point] ラインをぼかし、目尻の赤をぼかす。アイラインの上部分をアイシャドウでぼかす。チークは赤いアイラインとの境目を曖昧にする。赤をぼかす印象に。

[map]



[Items]



RED OSHICOLOR #1 ナチュラル

赤を自然で包みこむ、アイシャドウを使いやすい濃さ

EYEBROW EYE LIP

1 **POINT** ポイントは目頭と目尻と下まぶた中央に入れた水色ライン。点のように入れて抜け感も存在感を出します。さらにまぶたに水色のラメを仕込んで、まぶたのたびに可愛く！ブルーチークを塗って、肌の透感感を上せましょう。

Front



How to

- アイホールと目尻や目頭のaの1をブラシで薄く塗る。さらにaの2のラメを塗る。まぶたの中央に塗る。下まぶたの目尻から目尻までのラインにも、eのCN。
- まぶた中央にアイラインを引く。まつ毛をカールアップした後、eのラメを塗る。目尻には、アイラインもまつ毛もニュアンスカラーで軽く引く。
- まぶた中央にアイラインを引く。アイラインの中央に水色のラインを引く。アイラインの中央に水色のラインを引く。アイラインの中央に水色のラインを引く。
- チークは頬骨と頬に塗り、小鼻から頬にかけて塗る。そのほか、頬骨にアイラインを塗って透明感を演出。リップはマッドピンクのリップを唇全体に塗る。

[point] 頬骨のラインに水色ライン。まぶたの中央に水色のラメを塗る。アイラインの中央に水色のラインを引く。アイラインの中央に水色のラインを引く。

[map]



[Items]



LIGHT BLUE OSHICOLOR #1 スペシャル

遊び心を演出する、アイシャドウを使いやすい濃さ

EYE CHEEK LIP

CHAPTER 1 のカラーメイクの章では、さりげない色の主張で日常使いしやすいメイクと、しっかり盛れるイベント用スペシャルメイクを掲載。気分やTPOに合わせて使い分けられます。

掲載色【赤、オレンジ、黄色、緑、青、水色、紫、ピンク、茶色、白、グレー、黒】



CHAPTER 2 では、各種推し活シーンごとのあるあるお悩みに対応したメイクテクニックを紹介。握手会やコンサートなど、その日のイベントに合わせてメイクテクニックを取り入れられます。



CHAPTER 3 の「推しの概念メイク」の章で紹介している「水、火、星・月、花、薔薇」の推しモチーフをイメージしたメイクの世界観をより楽しむメイク方法を提案しています。



CHAPTER 4 では、SNS で募集した「推し活シーンで知りたいメイクやスキンケアの悩み」に答える Q&A を掲載。推しに對面する前の顔のテカリのお直し方法や対策などがわかります。

■本書は以下のような方におすすめです

- ・ 推し活に特化したメイク方法を知りたい方
- ・ 日常にさりげなく取り入れやすい推し色のメイクや、イベント時の特別な推し色メイクのコツを知りたい方
- ・ 推し色メイクを楽しみたいがどうすればいいかわからない方
- ・ イベントの時はしっかりメイクをしたい方
- ・ 推し活の時は可愛くいたいと思っている方
- ・ カラーメイクが苦手だが推し色をメイクに取り入れてみたい方
- ・ ライブや観劇の際のメイク崩れなどのお悩みがある方

■Amazon、楽天ブックスで早期購入すると「推し活シーンで役立つメイクグッズリスト&推し活メイク日記」のデータをプレゼント

2023年11月30日（木）までに本書をAmazonもしくは楽天ブックスで購入した方には、日常はもちろんイベントの際のその日のメイクの記録とメモを書き込める「推し活メイク日記」と「推し活シーンで役立つメイクグッズリスト」が掲載されたデータが配信されます。

■本書の構成

CHAPTER 1：推し色に染まるカラーメイク

CHAPTER 2：推し活シーンの勝負メイク

CHAPTER 3：推しの世界観を楽しむモチーフメイク

CHAPTER 4：推し活シーンのメイクのQ&A

■書誌情報



書名：推し色に染まる #推し活メイク

監修：劇団雌猫 メイク：paku☆chan

発売日：2023年10月5日（木）

ページ数：144ページ

サイズ：A5 正寸

定価：2,090円（本体1,900円＋税10%）

電子版価格：2,090円（本体1,900円＋税10%）※インプレス直販価格

ISBN：978-4-295-01771-4

◇Amazonの書籍情報ページ：

<https://www.amazon.co.jp/dp/429501771X>

◇楽天ブックスの書籍情報ページ：

<https://books.rakuten.co.jp/rb/17585942>

◇インプレスの書籍情報ページ：<https://book.impress.co.jp/books/1122101113>

■監修者プロフィール

監修：劇団雌猫（げきだんめすねこ）

平成元年生まれのオタク女4人組（もぐもぐ、ひらりさ、かん、ユッケ）。2016年に発行した同人誌が話題に。のちに『浪費図鑑』（小学館）として書籍化。『一生楽しく浪費するためのお金の話』（イースト・プレス）、『本業はオタクです。シュミも楽しむあの人の仕事術』（中央公論新社）、『世界が広がる推し活英語』『世界が広がる推し活韓国語』（Gakken）など、編著や監修を多数手がけている。

メイク：paku☆chan（ぱくちゃん）

神奈川県出身。5年間ヘアメイクアシスタントを務めたのち、独立。女性誌、美容雑誌の他、女優、アーティスト、タレントのヘア&メイクを手がける等、活動の場は多岐にわたる。繊細なメイクテクニックとトレンドをMIXさせる感性で、一人一人の美人度を更新する理論派メイクが人気。20、30代女性からの支持も厚く、最も注目のヘア&メイクアップアーティストの一人である。

以上

【株式会社インプレス】 <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計7,500万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watchシリーズ」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」をはじめとする企業向けIT関連メディアなどを総合的に展開・運営する事業会社です。IT関連出版メディア事業、およびデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス 広報担当：丸山

E-mail: pr-info@impress.co.jp URL: <https://www.impress.co.jp/>

※弊社はテレワーク推奨中のため電話でのお問い合わせを停止しております。メールまたはWebサイトからお問い合わせください。